



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 日本アビオニクス株式会社

コード番号 6946 URL <http://www.avio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 秋津 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部経理部長 (氏名) 山後 宏幸

TEL 03-5436-0600

四半期報告書提出予定日 平成24年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,359	△20.7	△473	—	△501	—	△376	—
24年3月期第1四半期	6,754	△4.5	△209	—	△246	—	△290	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △376百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △285百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△13.34	—
24年3月期第1四半期	△10.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	28,043	5,022	17.9
24年3月期	28,014	5,398	19.3

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,022百万円 24年3月期 5,398百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後掲「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,700	△6.6	△500	—	△600	—	△2,450	—	△86.70
通期	26,500	△3.9	450	—	250	—	△1,600	—	△56.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	28,300,000 株	24年3月期	28,300,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	42,412 株	24年3月期	42,312 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	28,257,663 株	24年3月期1Q	28,260,009 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第1種優先株式					
24年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
25年3月期	-				
25年3月期(予想)		0.00	-	0.00	0.00

(参考) 第1種優先株式配当金の額は、以下の算式に従い算出される金額であります。
ただし、計算の結果、第1種優先株式配当金の額が20円を超える場合は20円となります。

$$\text{第1種優先株式配当金} = 1,000 \text{ 円} \times (\text{日本円TIBOR} + 1.0\%)$$

日本円TIBOR …… 毎年4月1日現在における日本円のトーキョー・インター・バンク・
オファード・レート(6ヶ月物)として全国銀行協会によって公表
される数値

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	
（1）連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2．サマリー情報（その他）に関する事項	
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3．四半期連結財務諸表等	
（1）四半期連結貸借対照表	P. 4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
（3）継続企業の前提に関する注記	P. 8
（4）セグメント情報等	P. 8
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9
4．補足情報	
（1）受注高及び受注残高	P. 10
（2）売上高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興対策等による効果があったものの、欧州政府債務危機に端を発する金融不安とそれに伴う世界経済の停滞等により予断を許さない状況となりました。

このような状況の中で、当社グループは費用の削減を強力に推進するとともに成長市場の開拓、既存市場の深耕に努め、売上高の確保を目指しました。

また、売上高が伸びなくとも利益の出る体質を目指し、特別転進支援施策を含む早期退職によるグループ人員の削減や民需事業の選択と集中による損益の改善等を柱とする事業構造改革の実施を決定いたしました。

当第1四半期連結累計期間における業績は、受注高が62億33百万円(前年同期比11.1%増)、売上高が53億59百万円(前年同期比20.7%減)となりました。

損益に関しましては、売上高減少に伴い、営業損失が前年同期比2億63百万円悪化の4億73百万円、経常損失が前年同期比2億55百万円悪化の5億1百万円、当期純損失が前年同期比86百万円悪化の3億76百万円となりました。

セグメント別の状況

情報システム

情報システムについては、指揮・統制関連装置が増加したものの、表示・音響関連装置が減少したため、売上高は27億1百万円(前年同期比23.0%減)、セグメント利益は24百万円(前年同期比91.3%減)となりました。

電子機器

電子機器については、映像機器は設備投資抑制の影響により減少し、接合機器は既存市場の深耕、新市場や海外市場の開拓を進めた結果、携帯情報端末市場向け接合製品は好調でしたが、設備投資が一巡したことによる大型装置の停滞により全体では減少したことから、売上高は前年同期と比較して1億75百万円減少(13.7%減)の11億1百万円となりました。

損益に関しましては、費用の削減、原価低減に努めた結果、前年同期と比較して67百万円改善(84.6%増)の1億48百万円のセグメント利益となりました。

プリント配線板

プリント配線板については、半導体試験装置市場向け製品が堅調に推移したものの、その他の製品が振るわず売上高は前年同期と比較して1億90百万円減少(18.7%減)の8億30百万円となりました。

損益に関しましては、売上高減少に伴い前年同期と比較して60百万円悪化の77百万円のセグメント損失となりました。

赤外線・計測機器

赤外線・計測機器については、競争の激化に伴う売価の下落、円高による輸出の減少などにより、売上高は前年同期と比較して2億22百万円減少(23.4%減)の7億26百万円となりました。

損益に関しましては、売上高減少により前年同期と比較して24百万円悪化の2億56百万円のセグメント損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ29百万円増加し、280億43百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が9億50百万円減少したものの、現金及び預金が3億29百万円、たな卸資産が4億85百万円それぞれ増加したためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億5百万円増加し、230億21百万円となりました。これは主に未払法人税等が1億99百万円減少したものの、借入金が増加したためであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億76百万円減少し、50億22百万円となりました。これは主に四半期純損失を計上したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月27日に公表いたしました業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,830	2,159
受取手形及び売掛金	10,718	9,767
たな卸資産	4,889	5,375
その他	801	750
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	18,237	18,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,720	1,678
土地	4,847	4,847
その他（純額）	878	880
有形固定資産合計	7,446	7,407
無形固定資産	205	191
投資その他の資産		
前払年金費用	1,263	1,235
その他	926	1,223
貸倒引当金	△64	△64
投資その他の資産合計	2,124	2,394
固定資産合計	9,776	9,992
資産合計	28,014	28,043

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,510	4,281
短期借入金	7,290	7,780
未払法人税等	220	20
賞与引当金	585	423
工事損失引当金	23	78
製品保証引当金	129	102
その他	1,469	1,844
流動負債合計	14,228	14,530
固定負債		
長期借入金	2,094	2,094
再評価に係る繰延税金負債	1,157	1,157
退職給付引当金	5,108	5,211
その他	27	28
固定負債合計	8,387	8,490
負債合計	22,615	23,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,145	5,145
利益剰余金	△1,707	△2,084
自己株式	△11	△11
株主資本合計	3,426	3,049
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,973	1,973
為替換算調整勘定	△1	△1
その他の包括利益累計額合計	1,972	1,972
純資産合計	5,398	5,022
負債純資産合計	28,014	28,043

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	6,754	5,359
売上原価	5,253	4,228
売上総利益	1,500	1,130
販売費及び一般管理費	1,709	1,604
営業損失(△)	△209	△473
営業外収益		
為替差益	—	11
技術指導料	3	4
受取手数料	6	6
その他	5	1
営業外収益合計	15	23
営業外費用		
支払利息	44	35
その他	7	16
営業外費用合計	52	52
経常損失(△)	△246	△501
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△246	△502
法人税等	43	△125
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△290	△376
四半期純損失(△)	△290	△376

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△290	△376
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	5	0
その他の包括利益合計	5	0
四半期包括利益	△285	△376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△285	△376
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期累計(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	情報 システム	電子機器	プリント 配線板	赤外線・ 計測機器	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	3,508	1,276	1,020	948	6,754	-	6,754
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	3,508	1,276	1,020	948	6,754	-	6,754
セグメント利益 (営業利益)	278	80	16	231	109	319	209

(注) 1. セグメント利益の調整額 319 百万円は、各報告セグメントに配分していない
 全社費用 283 百万円、のれんの償却額 20 百万円及びその他の調整額
 14 百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般
 管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っており
 ます。

当第1四半期累計(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	情報 システム	電子機器	プリント 配線板	赤外線・ 計測機器	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	2,701	1,101	830	726	5,359	-	5,359
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	2,701	1,101	830	726	5,359	-	5,359
セグメント利益 (営業利益)	24	148	77	256	161	311	473

- (注) 1. セグメント利益の調整額 311 百万円は、各報告セグメントに配分していない
全社費用 299 百万円及びその他の調整額 11 百万円であります。全社費用
は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4 . 補足情報

(1) 受注高及び受注残高

(単位 : 百万円)

区 分	前年同四半期 (平成24年3月期 第1四半期累計)		当 四 半 期 (平成25年3月期 第1四半期累計)		(参 考) 平成24年3月期	
	受 注 高	受注残高	受 注 高	受注残高	受 注 高	受注残高
情報システム	2,360 (21)	8,681 (147)	3,172 (11)	9,353 (75)	13,252 (180)	8,882 (78)
電 子 機 器	1,158 (413)	461 (261)	1,200 (555)	401 (136)	4,638 (1,782)	302 (156)
プリント配線板	1,065 (23)	580 (4)	899 (31)	606 (10)	4,017 (90)	537 (7)
赤外線・計測機器	1,027 (203)	1,872 (200)	961 (124)	1,578 (134)	3,983 (738)	1,342 (171)
合 計	5,611 (661)	11,595 (614)	6,233 (722)	11,940 (357)	25,892 (2,791)	11,065 (414)

(注) () 内数字は輸出額であり、内数であります。

(2) 売 上 高

(単位 : 百万円)

区 分	前年同四半期 (平成24年3月期 第1四半期累計)		当 四 半 期 (平成25年3月期 第1四半期累計)		(参 考) 平成24年3月期	
	売 上 高	構 成 比 %	売 上 高	構 成 比 %	売 上 高	構 成 比 %
情報システム	3,508 (15)	52.0 (0.2)	2,701 (14)	50.4 (0.3)	14,199 (243)	51.5 (0.9)
電 子 機 器	1,276 (533)	18.9 (7.9)	1,101 (575)	20.5 (10.7)	4,915 (2,007)	17.8 (7.3)
プリント配線板	1,020 (27)	15.1 (0.4)	830 (27)	15.5 (0.5)	4,016 (91)	14.6 (0.3)
赤外線・計測機器	948 (312)	14.0 (4.7)	726 (161)	13.6 (3.0)	4,434 (876)	16.1 (3.2)
合 計	6,754 (888)	100 (13.2)	5,359 (779)	100 (14.5)	27,565 (3,218)	100 (11.7)

(注) () 内数字は輸出額であり、内数であります。